

■地域説明会 実施報告

1. 開催概要

乗合タクシーの事業変更の説明とコミュニティバス等の公共交通施策に対する意見交換を行った。下記日時・場所にて、3回実施した。参加者は合計21人。

参加者に対するアンケート調査も実施。

開催日時	場所	出席者人数
2012.8.1 (水) 19:00～19:40	思いやりセンター 2階会議室	2人
2012.8.2 (木) 19:00～19:45	思いやりセンター 2階会議室	6人
2012.8.3 (金) 19:00～19:45	東大高公民館 会議室	13人

2. 質疑応答内容について

・3回分の質疑応答内容は、次頁のとおり。

質疑内容で事務局の検討課題となっていた事項については、下記のように対応している。

○乗り継ぎ券をもらわなければいけないことについて、面倒なので簡素化できないか？
→タクシーが発行した枚数、バスが受領した枚数をもとに、乗り継ぎ利用者数をカウントしている。利用者数の確実なカウントのため、乗り継ぎ券の利用を理解頂きたい。

○青ルートゆめたろうプラザや総合体育館の利用状況はどうか。ルートの見直しは？
→青ルートの利用実績について、利用者数が増加していないことを確認した。平成26年度に住民向けアンケート調査等を実施する予定であり、青ルート等のルート見直しに対する住民意向等を把握することで、見直しを行うか検討する。

3. 参加者アンケート調査結果概要

- ・参加者像は、60歳代(83.3%)、男性(84.6%)、免許保持者(100%)となっている。
- ・乗合タクシー事業の説明内容について、参加者全員から「理解できた」と回答を得た。
- ・コミュニティバス・タクシーの利用見通しについては、「利用する」「たまに利用する」が合計52.9%で過半数を超えた。また、「将来利用する」も29.4%存在する。「いまのままでは利用できない」は3人、17.6%存在した。
- ・自由意見として、「高齢化はますます進むと思うので、この事業は少しずつ工夫をしながら進めるべきと思う。」との回答を得た。

●第1回の質疑応答内容

Q：コミュニティバスが一方通行、役場から役場までとする運行で、このルートに外れて
いる人には、タクシーを使って欲しいということは理解した。まだ使ったことがない
ので、具体的にどうすればよいという意見は今のところない。

A：使っていただき、ご意見を頂戴できればと思います。

●第2回の質疑応答内容

Q：タクシーからコミュニティバスへの乗り継ぎについて、乗り継ぎ券をもらわなければ
いけない。2回乗り継ぎする時は、1回の券がそのまま使えるようにならないか。お
年寄りにはもらい忘れることもあり、また、面倒かもしれない。簡素化できないか。
切符に押印してもらうなどの工夫で対応できないか。

A：タクシーの配車の関係から対応できるのかわからない。検討課題とさせていただきます。

Q：コミュニティバスの年間の運賃収入は370万円。赤字分は町の負担であり、事業継続
面でやっていけるのか。税金負担が大きい。乗り合いタクシーを導入して、利用者が
増えるとは思いますが、予算が確保できずやめることにならないか。

A：コミュニティバスも乗合タクシーとも黒字にはならない。福祉的な意味もあり、導入
している。事業着手時には、国の補助をうけていた。当初は3カ年の期間限定の補助
であったが、補助制度が変更され、今後も国の補助を受けていく。町の負担があるこ
とは、理解いただきたい。

Q：緑ルートは右回り、左周りがある。他のルートで、逆回りはしないのか。

A：現在2台で対応。2台で全てを対応すると便数を減らさなければ逆回りはできない。
車両を増やせば財政投入額が増えることになり難しい。理解して欲しい。

Q：予約する場合、当日でなければいけないか。前日でも可能か。

A：予約時に何日の何時と言ってもらえればよい。可能です。

Q：バス停留所の場所は、どうやって決めたのか。

A：地域公共交通会議を設置する以前から、プロジェクトチームでルート設定を考えた。
公共施設の立地場所、利用者となる住宅の分布状況を考えて設定した。バス停留所か
ら300mの圏域でカバーできるように、バス停留所を設定しています。
市街化区域をカバーできるようにルート・バス停留所を設置した。今は、試行運行で
あり、要望や利用状況に応じて場所の変更を行います。

Q：バス停留所が遠いと使えない。バス停留所は多く作れば使いやすい。タクシーは、コ
ース上で手を挙げたら止められないのか。お年寄りには、それぐらいのサービスをし
た方が良いのではないか。

A：バス停留所の間隔は今後の課題としたい。300mは5・6分の距離ではあるが、荷物があると遠いかもしれない。途中で止められないかという点は、タクシー車両をつかったバスと理解して欲しい。法律面や安全面から、停留所ではないと止められない。

Q：バス停留所について、上山ルートから、六貫山郵便局につなげ真ん中を東西方向につなげられないか。縦方向のルートとなっており、横方向の移動ができないのか。

A：今後の課題として、意見として頂戴したい。

Q：停留所まで遠いと疲れてしまうので、家族に送迎してもらうことになると、近所の人が言っていた。ルートの工夫ができないか。

A：今後の課題として、意見として頂戴したい。

Q：壱町田から梨ノ木間のルートは長い。その間に停留所がいるのではないか。

A：意見として賜りたい。

Q：壱町田は、事業開始からタクシーで対応するとしていた。市街化調整区域は、置き去りにされたと理解している。できれば、手をあげたら止まるようなタクシーが巡回して、コミュニティバスにつなげるようにすれば、利用者がふえるかもしれない。

A：意見として賜りたい。

Q：時刻について、朝夕に本数を増やす方が便利。

A：増便要望は理解できますが、車両2台で対応できる範囲で運行しています。台数を増やせればと思うが、財政面などから現状の2台での対応の中で考えたい。ご理解いただきたい。

●第3回の質疑応答内容

Q：タクシーが遅れたらどうなるのか。バスに連絡が入るのか

A：タクシー事業者が連絡を受けた時に、バス事業者・バス運転手に連絡が入るようにします。

Q：青ルートゆめたろうプラザや総合体育館の利用状況はどうか。

A：他と比べるとあまり利用は多くありません。停留所別の利用者数はカウントしているので、見直しは考える予定です。

Q：砂水停留所には、路上駐車がたまにある。駐車禁止の看板設置をお願いしたいという近隣住民からの要望がある。

A：要望があったことは承ります。警察等関係者と協議します。

Q：乗合タクシーのみの利用は可能とあるが、砂水ルートから富貴駅東でおりるという利用も可能か。どういう意味か。

A：利用可能です。乗合タクシーもバスとして捉えていただき、一つのバスを乗り継ぎしないで利用もできますということを示しています。ただし、タクシーではないので、途中下車や他の目的地まで移動はできません。

Q：乗合タクシーは、一人100円。二人であれば200円となるのか。親子の利用でもどうか。

A：バスと同じで、二人の利用なら200円となります。

Q：利用時間は何時でも良いのか。

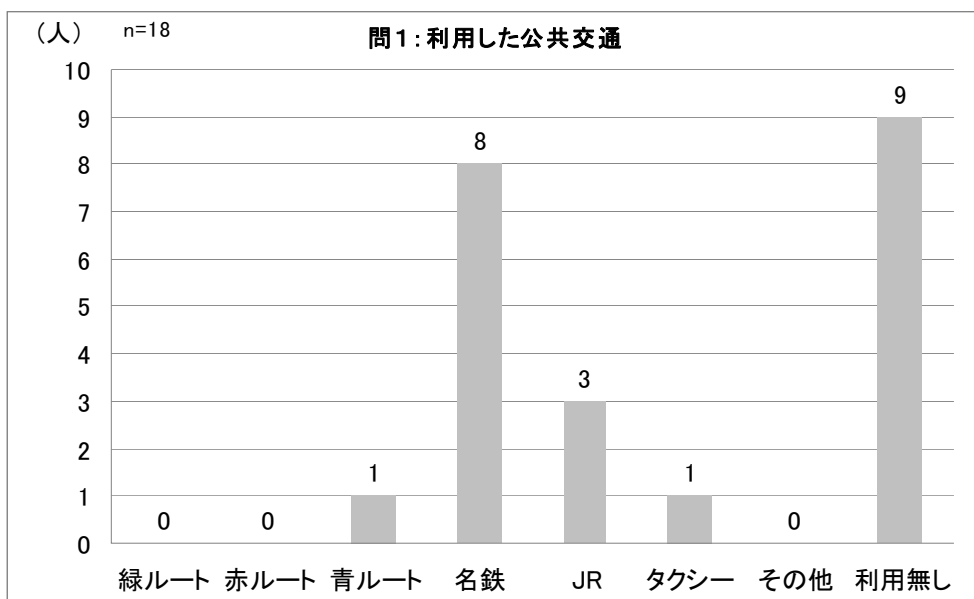
A：バスと同じで、時刻を決めています。いつでもよいとなると一般のタクシーと同じになってしまうため、いつでもよい訳ではありません。

■地域説明会 参加者アンケート調査結果

問1 最近、下記の公共交通を利用しましたか？（あてはまる回答にチェックしてください）

コミバス緑ルート コミバス赤ルート コミバス青ルート 名鉄 JR タクシー その他
利用していない

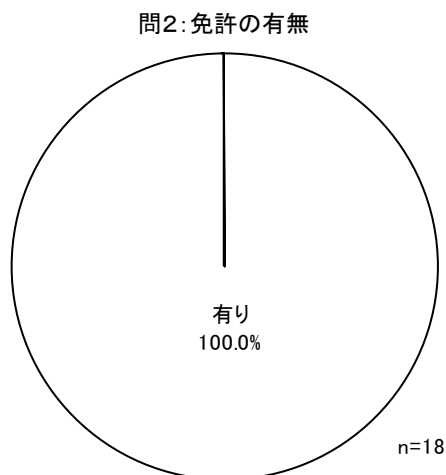
- ・出席者の半数が、「公共交通」を利用していない。
- ・利用者の内訳は、「鉄道（名鉄）」が多い。



問2 自動車免許をお持ちですか？

はい いいえ

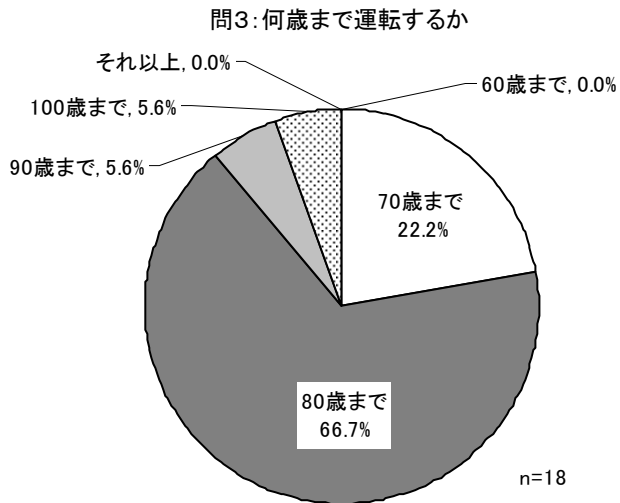
- ・参加者の全員が免許を保有している。



問3 何歳まで、自動車を運転されますか？

60歳まで 70歳まで 80歳まで 90歳まで 100歳まで それ以上

- ・「80歳まで」運転するとの回答が最も多い。
- ・「100歳まで」運転する参加者が、一人存在した。

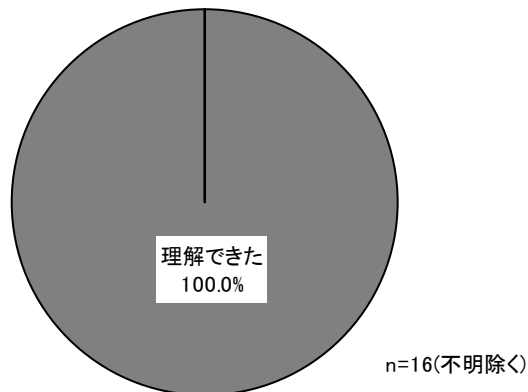


問4 乗合タクシーの追加について理解できましたか？

はい いいえ

- ・未回答者が二人存在したが、事業説明は理解された。

問4:乗合タクシーの追加について

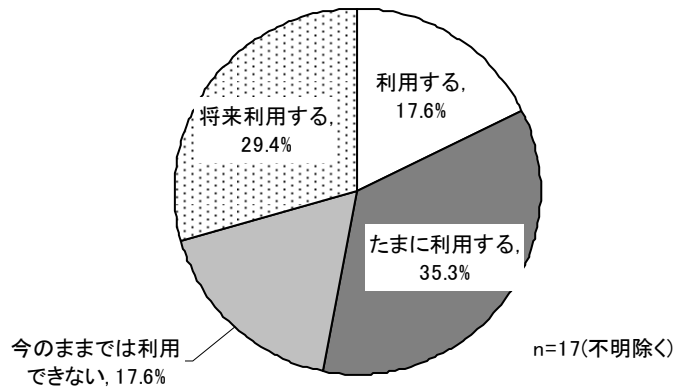


問5 今後、コミュニティバス・乗合タクシーを利用しますか？

- 利用する と思う たまになら利用する と思う
 今のままでは利用できない と思う 将来、年をとったら利用する と思う

問5:コミュニティバス・乗合タクシーを利用するか

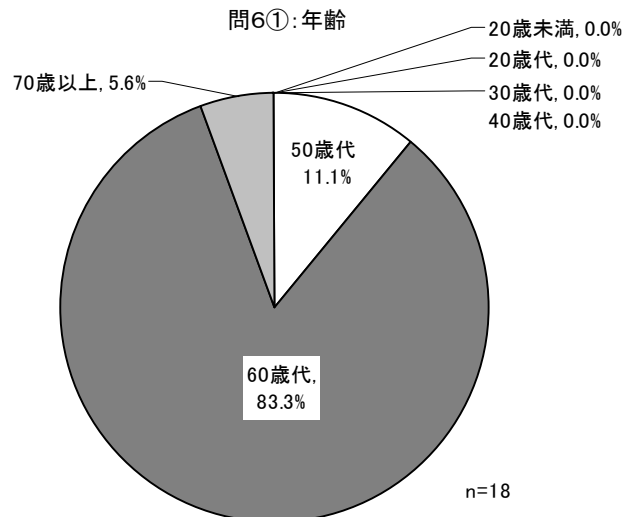
- ・「利用する」「たまに利用する」が合計52.9%で過半数を超えた。また、「将来利用する」も29.4%存在する。
- ・「今のままでは利用できない」は3人、17.6%存在した。



問6 あなた自身のことについてお伺いします。

- 年齢は？ 20歳未満 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上

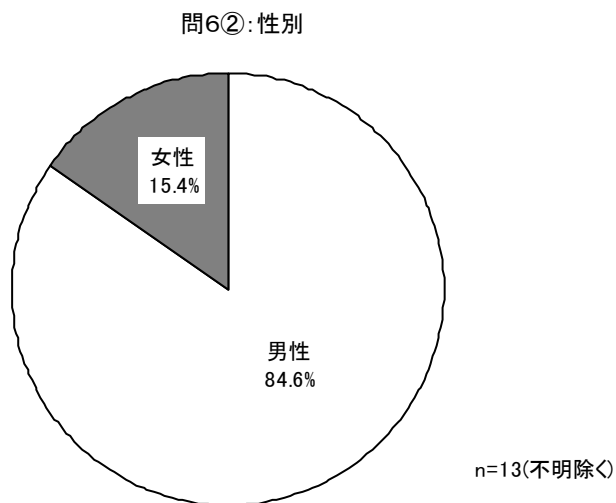
- ・今回の参加者のほとんどが「60歳代(83.3%)」であった。



○性別は？

男性 女性

・男性 85%、女性 15%の参加であった。



問7 コミュニティバス事業について、ご意見等ありましたらご自由にお書きください。

- ・高齢化はますます進むと思うので、この事業は少しずつ工夫をしながら進めるべきと思う。
- ・ルートを見て利用しづらい様な気がします。役場、駅を中心にルートを考えてほしい。
- ・停留所の位置、周りの方を考慮。赤ルートを反対回りにして、榊原整形から乗ってピアゴまで買い物したい。

武豊町のコミュニティバスのアンケート調査にご協力ください。

武豊町では、「武豊町地域公共交通会議」を設置し、公共交通について協議しています。

本日の地区説明会の内容や、皆さんの公共交通に対するご意見を伺いたいので、下記の質問にお答えください。

問1 最近、下記の公共交通を利用しましたか？（あてはまる回答にチェックしてください）

- コミバス緑ルート コミバス赤ルート コミバス青ルート 名鉄 JR タクシー その他
利用していない

問2 自動車免許をお持ちですか？ はい いいえ

問3 何歳まで、自動車を運転されますか？

- 60歳まで 70歳まで 80歳まで 90歳まで 100歳まで それ以上

問4 乗合タクシーの追加について理解できましたか？ はい いいえ

問5 今後、コミュニティバス・乗合タクシーを利用しますか？

- 利用する と思う たまになら利用する と思う
 今のままでは利用できない と思う 将来、年をとったら利用する と思う

問6 あなた自身のことについてお伺いします。

○年齢は？ 20歳未満 20歳代 30歳代 40歳代 50歳代 60歳代 70歳以上

○性別は？ 男性 女性

問7 コミュニティバス事業について、ご意見等ありましたらご自由にお書きください。

アンケートにご協力ありがとうございました。お帰りの際に事務局にお渡しください。